

2019年6月13日

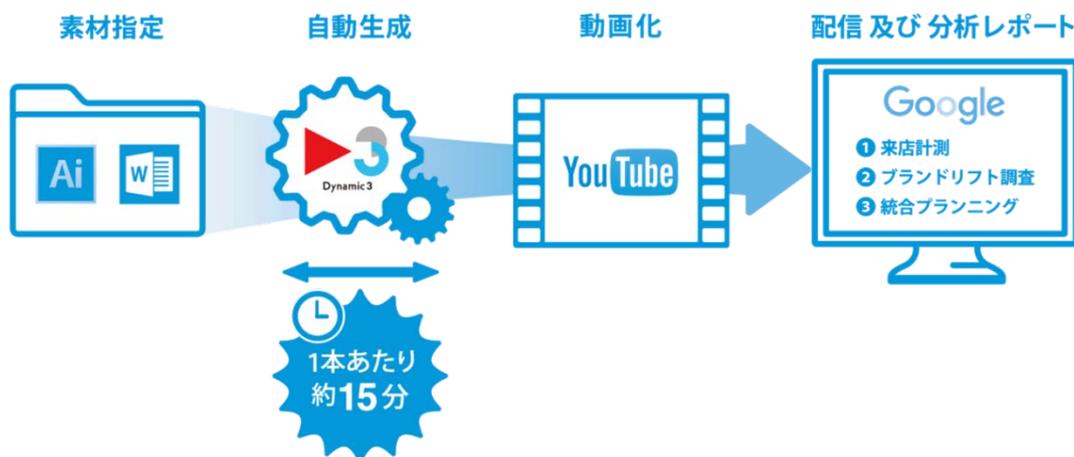
## 電通グループ4社、チラシからYouTube動画広告を自動生成する「Dynamic3」を開発 — 動画広告制作の時間とコストを大幅に圧縮 —

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：山本 敏博）、株式会社電通国際情報サービス（本社：東京都港区、社長：名和 亮一）、株式会社電通 tempo（本社：東京都新宿区、社長：田崎由隆）、株式会社電通クリエイティブ X（本社：東京都港区、社長：兼藤 佳行）の電通グループ4社は、チラシの画像及び文字データから音声付き YouTube 動画を自動生成するシステム「Dynamic3」（ダイナミックスリー、特許出願中、以下「本システム」）を開発しました。

動画広告は 5G の登場など通信環境の劇的進化に伴い、市場が著しく成長している一方、制作時間とコストが掛かる点が課題となっており、日付や価格等の情報が短期間で変動するチラシには不向きと考えられてきました。

本システムでは、チラシのデータをそのまま使用するため、日付や価格表示の誤りを防ぐだけでなく、従来の動画制作に要していた時間とコストの大幅な圧縮が実現されます。また、自動生成された YouTube 動画広告は、より精度の高いターゲティングが可能で、チラシが届かない購買層にも数多く届けることができ、スーパーマーケット、ドラッグストア、自動車ディーラー、衣料品、不動産、飲食店等、紙のチラシを利用している幅広い業種での来店促進に寄与します。

### <Dynamic3 フロー図>



デモンストレーション映像：<http://www.dentsu.co.jp/business/case/dynamic3.html>



※デモンストレーション映像内のコンテンツ内容です。なお、「でんつうスーパー汐留店」という表現がありますが、これは本映像内のみの架空の名称です。

### <サービスの概要及び特徴>

#### ◆システムによる動画化の実現

下版素材をそのまま使用し、自動で YouTube 動画広告を制作するため、日付や価格表示の誤りを防ぎ、時間とコストを大幅削減。

#### ◆訴求商品（ポイント）を3つに限定

クリック率を高める工夫として、訴求商品を3つに限定。この限定により1つのチラシデータから多数のバリエーションを容易に作成。

#### ◆自動音声の採用

Google 音声 API を活用し、自動音声でのナレーションを提供。

#### ◆配信メディアを YouTube に限定

配信メディアを YouTube に絞る事により、デジタルによる告知からリアルでの来店計測まで一連の購買行動を Google のサービスを活用し、スピーディーかつコストパフォーマンス良く検証可能。

### <Dynamic3 ロゴマーク>



以上

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通 コーポレートコミュニケーション局 広報部  
山口、高松 TEL : 03-6216-8041

【事業に関する問合せ先】

株式会社電通 Dynamic3 事務局  
E-Mail : [dynamic3@dentsu.co.jp](mailto:dynamic3@ dentsu.co.jp)